

市へ寄せられたご意見を紹介します

令和2年度に、「市長へのメール」や「ご意見BOX」等を通じて市へ寄せられたご意見と回答について、その一部を公表します。なお、市HP内「市民の声の公表」のページでも公表しています。

※この特集では、回答時点から状況が変わっているものについて、令和3年1月末時点の情報に置き換えた回答を掲載しています。

新型コロナウイルス関連

パパママ教室について

◆意見 保健センターのパパママ教室への参加を希望しましたが、定員に達しており受講できませんでした。コロナの影響で、産院等の同様の教室も開催が見送られています。開催頻度や1日に行う回数の増加、オンライン開催やHPでの配信等の対応をお願いします。

◆回答 パパママ教室は感染症対策として、参加人数を従来の半数程度に制限して開催しています。一方、開催回数を1日1回から2回に増やす等して、受講できる人数を確保するよう努めています。

講座の開催に必要な人員確保の問題から、これ以上の開催頻度や教室数の増加は困難であり、実際の参加者とオンラインによる参加者が混在する教室の開催も運営上難しいのが現状です。

なお、令和2年9月から教室の内容の一部を動画配信していますので、ぜひご覧ください。(本紙32ページにQRコードを掲載)



赤ちゃんのお世話体験動画

図書館の本の貸出について

◆意見 (昨年4月の)緊急事態宣言を受け、図書館情報館が休館(昨年6月1日から再開)となりましたが休館中でも予約本等の貸出サービスのみは継続してほしいです。

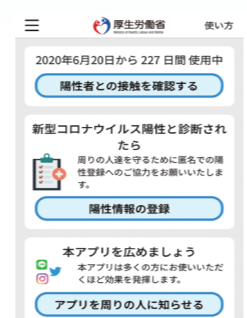
◆回答 (緊急事態宣言期間中は)不要不急の外出を控えていただくため、図書館業務を休止しました。外出自粛等の事態を受け、図書館情報館のサービス「安城市電子図書館」で提供する電子書籍コンテンツを大幅に追加しました。利用は市内在住者のみに限られますが、パソコンやスマートフォンから電子書籍を借りることができますので、ぜひご利用ください。(本紙裏表紙にQRコードを掲載)

市内の新型コロナウイルス感染者の情報について

◆意見 市内の新型コロナウイルス感染者について、どの辺りに住んでいる人がどこで感染したかわかりません。感染者数や入院中の人数を教えてください。

◆回答 市内のどこで感染者が出たか、入院中の感染者は何人いるか等の情報につきましては愛知県が管理しており、市が公表できる情報はありません。なお、愛知県が公表した情報から、本市に関する情報を整理し、市HPに掲載しています。

一人ひとりが新しい生活様式を取り入れ、感染予防に努めていただきたいと思います。また、感染者との接触の可能性をお知らせする、厚生労働省が提供している「新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)」も利用していただきたいと思います。



接触確認アプリCOCOA

小学校の行事について

◆意見 子が通う小学校では、今年度は運動会が行われませんでした。ところが、知人から別の小学校で運動会に似た行事があり、参観したと聞きました。学校によって対応が違うことに疑問を感じます。運動会以外の行事でも、今までの概念にとらわれず開催を検討してください。

◆回答 各小学校では、運動会や学芸会ができないことで子ども達が楽しみにしていた行事がなくなることや、別の行事を工夫して行うことにしたとのこと。多くの小学校で、代わりになる行事を企画して行ったようですが、実施しなかった学校もあるとのこと。

来年度は今年度の取り組みを生かして、各学校でコロナ禍でも行事を開催できる方法について考えていくとのことですので、ご理解をお願いします。

新型コロナウイルス以外

おくやみ窓口について

◆意見 死亡時の行政手続きは、市役所内の各課を回る必要があり負担が大きいです。他市では1カ所でほとんどの手続きを行える窓口があることを新聞で読みました。ぜひ安城市でも実施してください。

◆回答 死亡時の市役所での各種手続きについては、市民の皆さまに各課を巡っていただいております。大変な負担になっていると認識しています。

そこで、できる限りワンストップで手続きを行える「おくやみ窓口」を来年度開設することとしました。開設時期や利用方法は、今後、本紙や市HPでお知らせします。



遺族の手続き負担を軽減

保育園での使用済紙オムツの回収・処分について

◆意見 安城市では使用済紙オムツを保育園で1日保管し、保護者が持ち帰っています。夏場は特に不衛生ですし、感染症に感染する可能性もあります。園での回収・処分をお願いします。

◆回答 現在、本市では、保護者にお子さんの体調を把握していただくために使用済紙オムツの持ち帰りをお願いしています。

しかし、衛生面への配慮及び保護者・保育士の負担軽減の観点から、来年度より公立保育園については園で紙オムツを回収・処分します。事業団保育園・民間保育所等については、回収・処分費用に対し市が補助金を交付します。園での処分開始時期については、園だより等でお知らせします。

協創のまちづくりについて

◆意見 市が推進している「協創のまちづくり」とはどのようなものですか？

◆回答 協創のまちづくりとは、「市民、地域団体、市民活動団体、事業者及び市が地域の課題を解決するために、それぞれの特性を生かして補いあい、お互いに「協」力しながら、まちやまちのつかい方を「創」りあげていくこと」です。

本市では、多様化する市民のニーズに対応するため、道路や公園等のハード整備だけでなく、地域の課題を共有し、住民・企業・行政が主体的に行動し、みんなでまちの課題解決を図る「市民とともにつくり・つかう協創のまちづくり」を進めてまいります。

《市の広聴事業》

市長とティーミーティング

市内で活動する団体や趣味のクラブ等の皆さんが、日頃の活動や思いについて語り合う会です。令和2年度は4団体と開催しました。

●参加団体・主な内容

愛知県農村生活アドバイザー／コロナ禍での食育紙芝居披露の場、これからの会の運営について

おこのみ会／不登校児の居場所づくり、不登校児及び家族への支援について

喜楽会／英会話を通じた国際交流や小中学校の英語教育について

安城西中学校3年生／コロナ禍で頑張る地元飲食店を応援するグルメガイド「ニシュランガイド」の作成について



喜楽会



安城西中学校3年生

皆さんのご意見をお寄せください

■市長へのメール

市HP内「市長へのメール」のページにある専用フォームから送信できます。

■ご意見BOX

専用の用紙を市役所1階案内、各地区公民館等で配布しています。用紙は切手不要で、そのまま封書として郵送できます。